

# 知っていますか？「潤いの時間」(3)

## さいたま市教組情宣

さいたま市  
教職員組合  
(埼教組)

TEL 641-6763

FAX 648-3567

e-mail

saitama@kyouji

ku-net.org

2005. 3. 8

(火)

No. 84

「人間関係プログラム」と「英会話」による「潤いの時間」の実施計画は、下記の通りです。来年度からの五カ年計画となっております。そして、最終年度の平成二十二年三月に「事業についての評価・見直しを行うものとする」としてまいります。

また、市教委は、「潤いの時間」の創設による、「経済的社会的効果」を次のように期待しています。

「人間関係プログラム」の実施により、「5年以内で、不登校児童生徒数、いじめや暴力行為の発生件数の減少が期待できる」としています。また、「児童・生徒の非行・問題行動の減少につながるものと考えられる」とも述べています。

「英会話」では、「中学校卒業段階で、英語の簡単なディベート等で、自分の意見をまとめ論理的に発表することができる」ことを目標とし、生徒の6割以上に英会話力(英語検定試験3級以上のレベル)をつけるとしています。

これらのことは、「評価・見直し」に当たって、調査するのでしょうか。

### 【実施計画】

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
人間関係プログラム	12時間	18時間			
実施校	全ての学校で実施				
	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
英会話	小 - 35時間 中 - 17時間				
実施校	中学校 2校 + 小学校	中学校 4校 + 小学校	中学校 10校 + 小学校	全ての学校で実施	

評価・見直し(二十二年三月)

## 寄せられた意見から

- じっくり読ませていただきました。思うところがいくつもありました。(緑区の方から)
- A小学校では、すでに一年生で2/3の子どもたちが英語を習っている。英語教室に通う子どもがもっと増えるのではないだろうか。行けない子はどうするのだろうか。(大宮区の方から)
- 「人間関係プログラム」にあるようなことをやったら、息苦しくなってしまう。「潤い」がなくなってしまう。(南区の方から)
- 「5年以内で、不登校児童生徒数、いじめや暴力行為の発生件数の減少が期待できる」とか「児童・生徒の非行・問題行動の減少につながるもの」と考える」とか言っているけど、本当だろうか。そうならなかったら、誰が責任を取るのだろうか。(見沼区の方から)
- 「人間関係プログラム」のスキルを見てみると、最近よくテレビに映るどこの国の子どもたちを思い出した。空恐ろしい気がする。(西区の方から)
- 理解と納得ではなく、型にはめていくやり方では、いつか爆発して、また悲劇が起きないだろうか、心配だ。(浦和区の方から)

### 学級びらき学習会

日時 4月5日(火)午後6時15分から

場所 埼玉教育会館2階

講師 坂本光男さん

テーマ 「子どもの自立と  
充実した授業のために」

勤務している学校が、来年度から「潤いの時間」の研究指定を受けることになった。事前に何の話しもなかった。研究指定を受けるといふ話しがあったあとも、ほとんど説明がない。不安や怒り、あきらめなど、みんな複雑な思いでいる。

(浦和区の方から)

「潤いの時間」の一八年度の研究指定を受けるらしいということが伝わってきた。いつの間にかそんなことが決まったのだろうか。これまで、一度もそんな話はなかったし、話し合われたこともなかった。二年後のことなど分からないことが多いのに。しっかりした説明を聞きたい。

(西区の方から)